

※委任状がある場合には、本書（農用地区域変更申出書（除外））への自署は不要です。

土地利用計画図



1-11

斜面になっていて利用

残地
(農地として利用)

雨水は敷地内
で自然浸透

住宅
100m²

7-1

庭

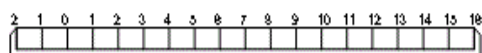
駐 車 場

75m²

下水道管に接続

※住宅の内部構造などの機密情報は記載
しないでください。

縮尺 1 : 250



変更理由書（一般住宅等）

1 必要性

・土地所有者及び転用実行者が申出地（農用地区域）を利用しなければならない必要性和緊急性を具体的に記入してください。

※将来的に必要となるものは、許可されません。必要となったときに申請してください。

現在は両親・祖父母と同居していますが、結婚を控え子供も生まれることから家が手狭になり、新居を必要としています。現在、居住している家の敷地は増改築等が出来ないので、申出地が必要です。

なお、残地は農地として継続利用し、現在の住居には両親等親族が住み続けます。

2 規模の妥当性

・申出地の形状、地形、利用目的、機能及び家族構成等から、申し出面積が必要最小限である理由や根拠を説明してください。

※必要最小面積を除外するため、転用申請の際は測量誤差以外の面積変動を認めません。

結婚するにあたり、家族構成が変化することから、それに対応するよう、住宅100㎡、駐車場3台（夫婦2台＋来客用1台）及び庭等で合計500㎡ほどの敷地を必要としています。利用予定の土地は不整形で一部利用できない面積（80㎡）を含むため550㎡が必要です。

3 代替性

・選定条件及び他の市内外の土地では目的を達成できない理由を必ず記載してください。（比較しての選定根拠等、申出地でなければならない理由等を記入してください。）

土地の選定条件は、①転用実行者の親族の所有地であること、②両親・祖父母の住居の近隣であることとなります。

他に子持地区に2筆の土地を所有していますが、1筆はこんにゃく作りをしており、もう1筆はその倉庫用地に用いていること、また、親の近所に住み、子育てや介護等でお互いを支えていきたいため、他の場所では代替出来ません。

※本書は、そのまま農振除外の協議資料とします。

※所有者は、農地の農業上の適正かつ効率的な利用を確保するようにしなければならない

（農地法第2条の2）ため、申出地の耕作放棄は農振除外の不許可理由になります。

(様式第 3 号－ 1)

土地所有者

土地所有一覧表

土地の所有

あり

・

~~なし~~

●ありの場合は、申出地含む、全ての所有地を記載してください。

NO.	所在地	台帳 地目	現況 地目	面積	土地利用の希望	※農林課使用欄 農用地区域確認
例	例) 渋川市石原80	宅地	宅地	XXX	他の目的に要する建物が 建っている。	
1	渋川市石原 6 番地 1	畑	畑	XXX	申出地。	
2	渋川市吹屋 3 8 0 番地 1	畑	畑	XXX	こんにゃく作りを継続して いきたい。	
3	渋川市吹屋 3 8 5 番地	宅地	宅地	XXX	農業用倉庫が建っている。	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

(様式第 3 号－ 2)

転用実行者 土地所有一覧表
土地の所有 ~~あり~~ ・ なし

●ありの場合は、申出地含む、全ての所有地を記載してください。

NO.	所在地	台帳 地目	現況 地目	面積	土地利用の希望	※農林課使用欄 農用地区域確認
例	例) 渋川市石原80	宅地	宅地	XXX	他の目的に要する建物が 建っている。	
1	該当なし					
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

令和 8 年 9 月 1 日

農用地区域変更申出に係る同意書

渋川市長 様

(土地所有者)

※申出人

住所 渋川市石原 8 0 番地

氏名 渋川 太郎



※個人が自署する場合は押印省略可

(転用実行者)

住所 渋川市石原 8 0 番地

氏名 渋川 建市郎



※個人が自署する場合は押印省略可

令和 8 年度 9 月受付の農用地区域変更に際し、下記の内容について何ら意義なく同意します。

記

同意内容	土地所有者	転用実行者
申出書の審査に必要なため、市職員等が予告なく申出地に立ち入り、写真撮影含め現地確認を行うこと。	レ	
提出された情報は、他課の求めに応じ、庁内で利用するほか、農振除外の協議上必要な範囲で他の組織等とも共有すること。	レ	レ
除外容認後 1 年以内に、利用目的通りに使用されなかった場合には、通知なく農用地区域内に編入されること。	レ	レ
申出地が地域計画の区域内である場合、利用目的及び土地利用計画図を周辺農地所有者、耕作者及びホームページ等に公開すること。	レ	レ

※土地所有者、転用実行者は確認後、全ての項目にチェック (✓) をしてください。

※捨て印は、押印しないでください。

令和8年 9月 1日

土地利用に関する確約書

渋川市長

様

(土地所有者)

住所 渋川市石原80番地

※申出人

氏名 渋川 太郎



※個人が自署する場合は押印省略可

(転用実行者)

住所 渋川市石原80番地

氏名 渋川 建市郎



※個人が自署する場合は押印省略可

土地所有者 渋川 太郎 と転用実行者 渋川 建市郎 は、下記の土地を 親族の居宅 用地として利用するため、農用地区域からの除外を申し出るにあたり、除外容認後は、利用目的の変更をしないことをここに確約します。

記

(土地の表示)

	大字	字	地番	地目	面積 (㎡)
渋川市	石原	清水田	6番地1	畑	970㎡のうち 550㎡
渋川市					
渋川市					

※転用の確認時、6要件の判断に変更が生じる場合は再申出となります。
(利用者都合による面積の変動も含まれます。)

※捨て印は、押印しないでください。

(様式第 6 号)

令和 8 年 9 月 1 日

土地借受人の同意書

渋川市長

様

(土地借受人)

※現在の土地耕作者

住所

渋川市伊香保町伊香保
1 6 2 番地 1

氏名

伊香保 花子



※個人が自署する場合は押印省略可

私は、下記の土地が農用地区域から除外されることにつき、土地借受人として、
何ら意義なく同意します。

記

(土地の表示)

	大字	字	地番	地目	面積 (㎡)	利用目的
渋川市	石原	清水田	6 番地 1	畑	9 7 0 ㎡のうち 5 5 0 ㎡	本人の居宅
渋川市						
渋川市						
渋川市						
渋川市						

※捨て印は、押印しないでください。

(参考)

令和8年 9月 1日

農用地区域変更申出に関する全地権者の同意書

渋川市長 様

以下の者を代表者とし、下記の土地が農用地から除外されることにつき、その権利者として、何ら意義なく同意します。

(代表者) 住所 渋川市石原80番地
※申出人 氏名 渋川 太郎 
※個人が自署する場合は押印省略可

(他の権利者) 住所 渋川市村上3756番地3
氏名 小野上 三太 
※個人が自署する場合は押印省略可

住所 渋川市赤城町敷島
568番地1
氏名 赤城 五季 
※個人が自署する場合は押印省略可

記 住所 渋川市北橘町真壁
2372番地1
北橘 半打夫 

(土地の表示)

	大字	字	地番	地目	面積 (㎡)	利用目的
渋川市	石原	清水田	6番地1	畑	970㎡のうち 550㎡	本人の居宅
渋川市						
渋川市						
渋川市						
渋川市						

※捨て印は、押印しないでください。